

あとがき

化学物質リスク管理は、科学的な基礎の上に立脚するものであるが、そのための科学技術は決して単純なものではありません。それは一つには、リスク評価に関わる安全の科学は、新たな生物学の発達と共に発展途上にあることがあり、また管理のための技術も社会問題化と共に急に発展する傾向があることがあります。更にもう一つは、安全・安心という言葉で表現されるように、リスクに対する国民の認容度と心理的側面を持った事象を取り扱わなければならないということもあります。

本書は、このような大きな課題にいろいろな立場から、効果的な管理のための技術についての方向性を取りまとめたものであります。アプローチの仕方には差し当たりの対策として進めるべき研究から、産業構造の変化を見通した長期のもの等と、広がりを持っていますが、著者の方々の御協力により取りまとめにこぎつけました。編集過程で短くすることを願う等ご苦勞をお掛けしましたが、まずはご執筆者、そしてプロジェクトチームの方々また内閣府の事務局に感謝申し上げます。

森 田 昌 敏

